

野田市総合計画（2001－2015）抜粋

第3章 施策の大綱

基本目標3 教育・文化の充実

次の世代を担う子どもたちが健やかに育ち、一人ひとりが個性豊かで、創造性に富み、自主自律の精神と情操豊かな心を持った人として成長するよう、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ相互に連携し、一体となって教育環境の向上を図る。

学校においては、生涯にわたる人間形成の基礎づくりとして、地域に学び地域で育つ教育環境を構築し、次世代を担う「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を備えた、たくましい幼児・児童・生徒を育成する。そのため、教育環境整備事業の推進を図るとともに、健康で安全な学習の場を確保し、不易と流行を踏まえつつ、多様な教育機会を提供する。

また、地域・学校との双方向の教育財産の共有化により、地域で子どもを育てる体制を強固なものにしていく。さらに、各学校の実態と教育評価の累積を踏まえたうえで、豊かな体験活動や多様な学習機会の設定、食の教育の充実、心身ともに健康で安全な生活を送るための能力や態度の育成等家庭や地域の願いや思いに対応した教育活動を展開する。その推進役となる教職員については、各種研修を通して資質の向上を図り、幼児・児童・生徒や家庭・地域の信頼に応える学校づくりを推進する。

生涯学習においては、誰もが生涯にわたって学び続けることができるよう、市民の自主的な学習活動への支援とともに、社会教育・文化・スポーツ・レクリエーションの各分野にわたって活動の場となる施設整備と参加機会の拡充を図る。また、スポーツを中心としたコミュニティ活動も活発なことから、生涯スポーツの振興による体力の保持・増進と能力の向上を図る。多様化する学習要望に対応する社会教育の体系化と充実、個性あふれる郷土文化の創造の基礎となる芸術・文化の振興、スポーツ・レクリエーションその他の指導者の育成等、学習活動を支援する市民人材の育成と活用、次代を担う子どもたちが健やかに育っていくための青少年活動を充実する。